

省工ネ・環境活動報告

2017

梅村学園の省エネ・環境活動方針

エコキャンパスづくり「継続は力なり」

梅村学園は、省エネルギー、環境活動を続け、エコキャンパスづくりを進めています。学園全体で取り組むことにより、地球環境の保全、温暖化防止に少しでも貢献していきたいと考えています。

学園全体のエネルギー使用量は、2016年に「対前年度比1%削減の継続」を掲げました。2017年度は前年度比98.6%となり、この目標を達成できました。ただし、行政の評価基準である「過去5年間のエネルギー使用量、年平均で1%以上の削減」という指標では、99.8%にとどまり、未達成です。今後も一層の改善努力が求められています。

本学園の省エネ・環境保全の取り組みは、2008年の中京大学省エネルギー推進委員会の発足に始まり、10年になります。2010年からは学園全体で組織的に推進してきました。

ハード面では、空調をはじめとする各種機器のエネルギー効率のよい設備への更新、照明機器のLED化、太陽光発電の導入などが進みました。ソフト面では、空調、照明機器の運用の見直しなどを行っています。中京大学のボランティアサークルによるエコキャップ回収活動、空き教室の照明や空調を消して回る節電活動も役立っています。

環境活動は、安心・安全な教育環境を確保していくことにもつながります。今後も、温暖化対策・省エネ対策を提案、実行し、快適なエコキャンパスづくりをしていきます。

本報告書では、2017年度の環境活動の取り組み状況をまとめました。多くの皆様にお読みいただき、ご理解とご協力をいただければ幸いです。



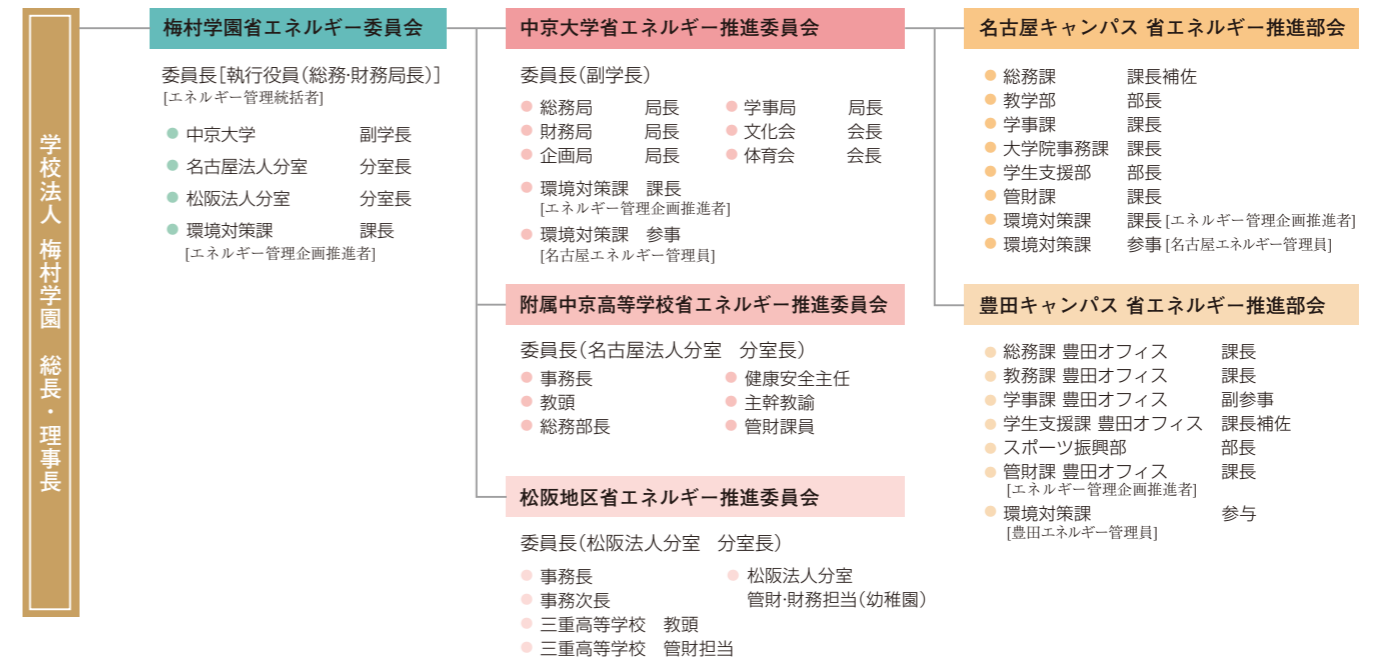
梅村学園
総長・理事長 **梅村 清英**

省エネ・環境活動における体制と梅村学園施設概要

梅村学園省エネルギー委員会組織図

注：2017年5月1日公表 人事異動に伴う役職名称で組織表作成
※組織については、委員会規定ならびに関係法令により見直しをおこなう。

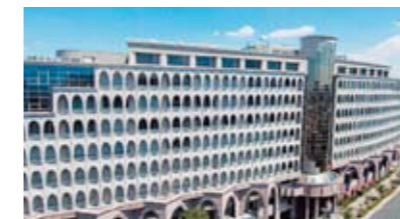
※三重高等学校・中学校、梅村幼稚園は2018年4月をもって別法人「学校法人 三重高等学校」になりました。



梅村学園施設概要

2017年5月1日現在

※三重高等学校・中学校、梅村幼稚園は2018年4月をもって別法人「学校法人 三重高等学校」になりました。



中京大学 名古屋キャンパス [エネルギー管理指定工場]

校地面積	70,581㎡
校舎面積	102,472㎡
学生数	8,826人
教職員数	388人
CO ₂ 排出量	4,304t
エネルギー使用量	2,245kℓ



中京大学 豊田キャンパス [エネルギー管理指定工場]

校地面積	424,659㎡
校舎面積	83,571㎡
学生数	3,834人
教職員数	137人
CO ₂ 排出量	4,818t
エネルギー使用量	2,506kℓ



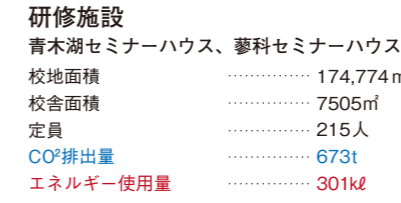
中京大学附属 中京高等学校

校地面積	29,603㎡
校舎面積	17,400㎡
学生数	1,312人
教職員数	71人
CO ₂ 排出量	596t
エネルギー使用量	310kℓ



三重高等学校・中学校

校地面積	175,142㎡
校舎面積	33,965㎡
学生数	2,065人
教職員数	127人
CO ₂ 排出量	651t
エネルギー使用量	338kℓ



梅村幼稚園

校地面積	4,196㎡
校舎面積	1,359㎡
園児数	199人
教職員数	9人
CO ₂ 排出量	113t
エネルギー使用量	58kℓ



基本理念

本学園は、かけがえのない地球環境を守り、自然豊かな環境を次世代に引き継ぐことが現代社会の基本的な責務であると認識します。

本学園で生活する者全てが、諸活動を通して、環境負荷の低減に取り組み、「持続可能な社会」の構築に対し、教育機関としての責務を果たします。

基本方針

省資源・省エネルギーの推進および、廃棄物の減量と適正管理等に努め、環境負荷低減に取り組む。

1. 法規制・協定の遵守

本学園に生活する者は、法規・協定を遵守し、それぞれの立場で自発的・積極的に行う環境保全活動を奨励し、継続的、且つ向上的行動が行えるよう支援する。

2. 環境負荷低減

教育・研究をはじめ全ての活動において、省エネ法、温対法等の環境関係法令、規制、協定を遵守し環境負荷の低減、保全に努める。

3. 自発的な活動の奨励

本学園に生活する者が、それぞれの立場で自発的・積極的に行う環境保全活動を奨励し、継続的、且つ向上的な活動が行えるよう奨励支援する。

活動目標と各キャンパスのエネルギー使用量

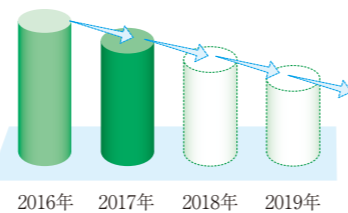
活動目標

1年1%削減

エネルギー使用量(前年度比) 1年で1%削減の継続

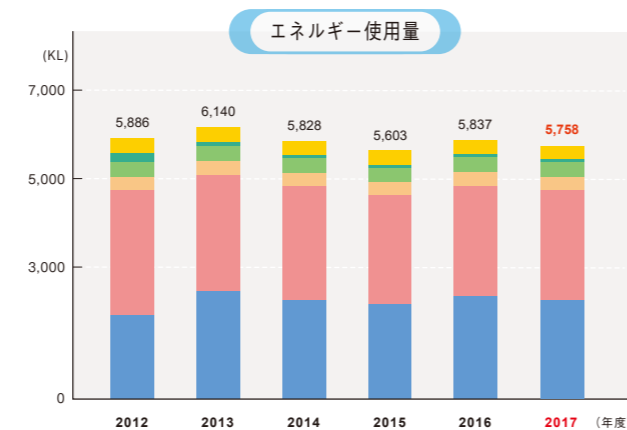
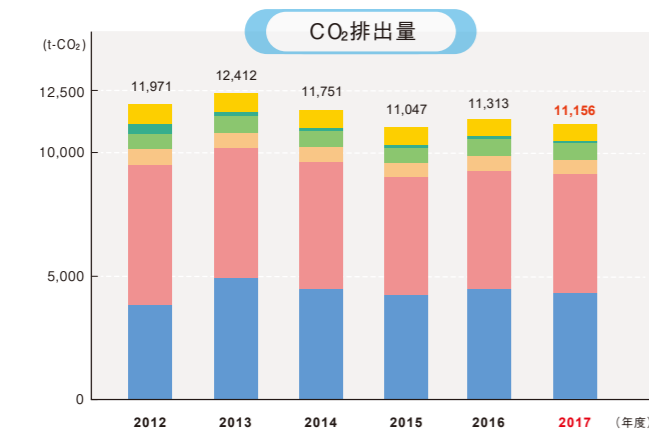
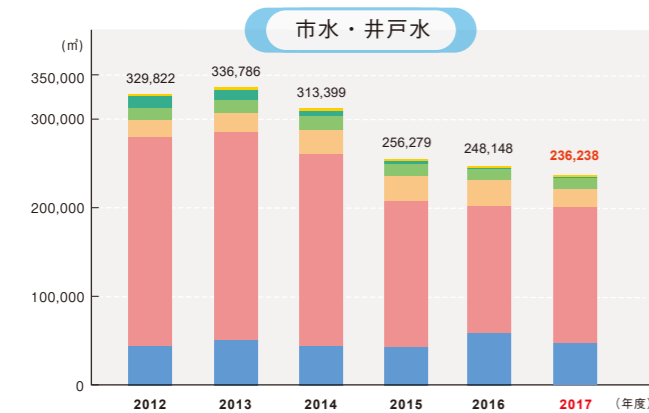
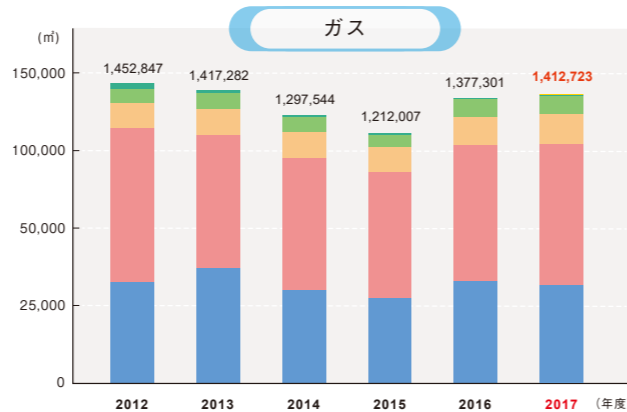
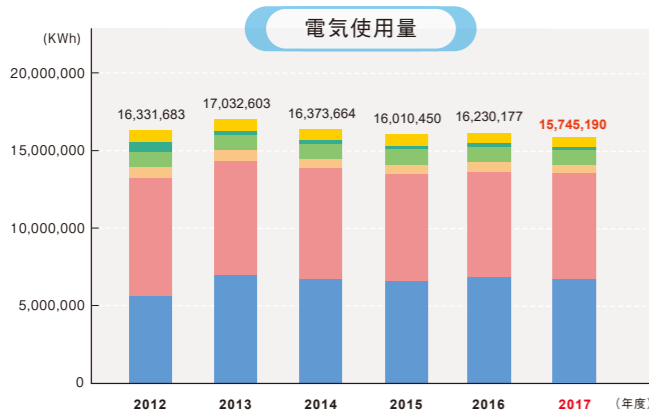
2011年より『エネルギー使用量 年-1%、5年で-6%』の目標を設け、学生・教職員への啓発活動をはじめ、照明・空調機器の運用見直しやエネルギー効率の高い設備機器の更新等、ソフト、ハード両面の取り組みにより省エネが進められ、目標数値は達成しました。

2016年からは新たな省エネルギー活動として『エネルギー使用量(前年比)1年で1%削減の継続』を目標に掲げ、学園全体で省エネルギー対策の取り組みを進めて行きます。



各キャンパスのエネルギー使用量 2012~2017年

※三重高等学校・中学校、梅村幼稚園は2018年4月をもって別法人「学校法人三重高等学校」になりました。



省エネ・環境活動の取り組み

本学では、以下のような削減目標を策定し、環境に配慮した活動を行っています。2010年度からは、下記の取り組みを目標とし、現状の改善に向けた計画を推進しています。

【現状レベル】
A 目標をほぼ達成している(取組済み・取組中)
B 目標の50%程度を達成したもの
C これからの目標として計画すべきもの
D 現状、予定なし

対象	目標	具体的な取り組み	実績	評価	
エネルギー使用量削減	節電 前年度比 1% 以上の削減	<ul style="list-style-type: none"> 【照明】 消灯の励行 省エネ電灯・照明器具、高効率投光器の導入(LED照明等) 照明センサー付自動調光照明の導入 グリーンエネルギー照明の設置 【空調】 空調機器の効率稼働のための保守管理 空調機の運転時間の短縮・停止 一括空調から個別空調への切替 カーテン等による空調効率向上 【その他 設備・機器】 デマンド制御の導入 太陽光発電設備の導入 エレベーターの運転規制 	<ul style="list-style-type: none"> 電灯の引き点灯 タイマー運転、人感センサーの設置 コイル・フィルターの定期清掃 空調温度設定管理 高効率空調機への更新 ガラス面への断熱シート導入 高効率受変電設備への更新 OA機器の節電 	前年度比 2.4% 減 【現状実績】 2016年度 13,706,743kWh 電力 2017年度 13,378,490kWh	A
	ガス 前年度比 1% 以上の削減	<ul style="list-style-type: none"> 【設備・機器】 各種熱源・搬送設備への切替 	<ul style="list-style-type: none"> 高効率ガス給湯機への更新 	前年度比 2.3% 増 【現状実績】 2016年度 1,145,500ml 都市ガス 2017年度 1,171,767ml	C
	節水 市水 + 井水利用 1% 以上の削減	<ul style="list-style-type: none"> 【給排水設備】 節水器具への更新 漏水管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 中水(雨水)利用設備の設置 地下水利用システムの導入 	前年度比 1.3% 減 【現状実績】 2016年度 202,486ml 市水・井水 2017年度 199,846ml	A

緑化省資源廃棄物	緑化 校地面積の関係から、現状緑化維持に努める	<ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化・壁面緑化 学内緑化の推進(植樹等) 	【現状実績】 緑化 原則校地の3割確保	B
	資材購入 紙のリサイクルと共に消費量の削減を図る	<ul style="list-style-type: none"> コピー・印刷用紙の削減(両面コピーの励行、電子媒体活用によるペーパーレスの徹底) リサイクル古紙活用 グリーン購入促進 		A
	廃棄物削減 排出量の数値把握及び減量化を進める	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ分別ルールの見直しと分別回収の徹底 リサイクルへの取り組み 分別・リサイクル推進によるゴミ減量(可燃、不燃、紙類、ビン・缶、ペットボトル、発泡スチロール) 	前年度比 4.6% 減 【現状実績】 2016年度 207,032kg ゴミ排出量 2017年度 197,583kg	A

環境教育啓発活動	通勤・通学 自家用車通学(勤)者の「エコモビ」への啓発	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の利用奨励・徹底 公用車、スクールバスの効率的な運行 アイドリングストップの励行 	前年度比 7.3% 減 【現状実績】 2016年度 2,522 台 公用車ガソリン 2017年度 2,337 台	A
	環境コミュニケーション 教職員・学生への周知と効果的な推進体制	<ul style="list-style-type: none"> 室温適性管理の啓発表示・周知(ポスター掲示等) 「省エネ」キャンペーン等の実施による意識向上 CO₂削減「ライトダウンキャンペーン」参加 学内禁煙と「分煙」喫煙場所の設置箇所削減 入構車両の規制と「交通安全キャンペーン」 「クールビズ・ウォームビズ」の推進 「クリーンキャンペーン」(ゴミ拾い・キャンパス美化活動) 放置自転車の一掃 環境ボランティア(節電パトロール) 		B
	環境教育の実施 全学的な実施の展開	<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス等での「環境」取組説明の実施 エコサークル活動の育成支援 		B

管理関係	「省エネ推進」及びエネルギー管理	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用量の把握、周知、管理運転 省エネ実施計画や規程の策定及び指導・啓発 リサイクルの徹底 省エネ推進のための委員会設置と諸活動 時間外エネルギー使用の削減、一斉休館中閉館の定着化 大学ホームページで「エネルギー使用量等」の公表と啓発 		A
------	------------------	--	--	---

(参考：2017年度 中京大学実績)



学生・教職員への「啓発活動」

「省エネ啓発ポスター」の掲示

「室温の適正化/ムダな照明の消灯活動/節水活動 他」継続的に、このような掲示物を通じて、さまざまな場面・機会を捕らえた啓発活動を行っている。



2014年版 2015年版 2016年版 2017年版

「学園のエネルギー使用量」等ホームページへの公開

ホームページで学園のエネルギー使用状況が確認できる。また、エコ活動の現状など学生・教職員・一般の方が閲覧できるようにしている。



光熱費等エネルギー使用状況

オリエンテーションでの「環境・省エネ説明会」の開催

学生、サークルによる「エコウィーク」の実施

「環境ボランティア」による節電パトロール活動

教職員の「対外活動への参加」

行政、NPO主導の「省エネキャンペーン」の各種参加や呼びかけ

〈省エネキャンペーン〉

クールビズ 「夏の省エネ」励行と本学では、空調(冷房)27℃に設定

ウォームビズ 「冬の省エネ」励行と本学では、空調(暖房)20℃に設定

ライトダウンキャンペーン 環境省主催「夏至」「七夕」の節電や照明の消灯活動への参加

「環境関連」公開講演会等の開催



〈講演会・開催例〉

- 「炭と環境講演会」
- 「生物多様性・気候変動・グリーン経済」
- 「生物多様性～名古屋市の取組」
- 「愛知の環境のあらまし」
- 「環境国際条約と施策の実態：関係した業務からの事例」
- 「生物多様性・自然環境保全と環境省の(現場での)施策」
- 「グローバルな問題としての環境：生物の多様性の現場を歩んで」
- 「3.11後の日本のエネルギー政策の方向性」

経済産業省、環境省、文部科学省等の「環境・省エネ関係研究・研修会」への参加 「省エネ普及促進講座」等への参加

「愛知県私立大学環境問題懇談会」等への参画 他

一斉休暇期間中の「省エネ促進」(建物の閉館等)

夏期・冬期休暇期間中の集中的な建物の閉館、空調・エレベーター停止による「電力等エネルギー削減・節電」の促進



本学での環境対策活動を「エコアクション」として、学生・教職員へ向けて啓発活動を行っています。「省エネ」「環境活動」には、皆さんの参加が不可欠です。本学で生活する、すべての方に「エコアクション」への参加をお願いしています。

学生のECO活動報告

環境ボランティアサークル「NEO」 エコキャップ、書き損じはがき回収活動の成果を報告 ボランティアサークル「NEO」

法学部3年

中京大学環境ボランティアサークル「NEO」は世界の子どもたちにワクチンを届ける、CO2の削減、資源の循環型社会に貢献することを目的に「エコキャップ活動」を始めて今年で10年目になります。

大学内のエコキャップ回収ボックスは5号館1階自販機横、生協前、センタービル2階、アリーナ211、1号館1階階段付近などに設置しており、大学外では中部日本自動車学校の方や地域の方にご協力頂いています。

皆様から預かったキャップはリサイクル業者に送り大切にリサイクルされ、その売却益を認定NPO法人のJCVへ寄付し世界の子どもたちにワクチンが届けられます。

2017年秋学期と2018年4月のエコキャップ収集数は合計で56158個集まりました。これは約65人分(約860個=1人分)のワクチンに相当し、CO2削減量は約409kg(860個=6.3kg)になります。

また、11月に3回、12月に3回、1月に2回、エネルギーの削減・省エネを目的に学内の空き教室の照明や空調を消して回る「節電キャンペーン」を水曜日の3限の時間帯に行いました。照明がつけっぱなしの教室が93部屋、空調がつけっぱなしの教室が69部屋、照明と空調の両方がついていた教室は57部屋あり、照明や空調を切った部屋は合計で219部屋でした。この節電キャンペーンで電力の無駄使いが多くあると分かりました。今後も節電キャンペーンは継続し、少しでも省エネに貢献できたらと思います。

私たちの活動が多くの方々にご支援いただいていることに感謝し、大学生の私たちでもできることから活動に取り組んでいきたいと思



「学内美化、省エネに協力を」エコウィーク CUVE、文化会員らが呼びかけ運動

CUVE代表 心理学部4年

「学内美化、省エネにご協力ください」例年、本学では、9月の1週間を学内美化や節電などを目的としたエコウィークとしています。のぼり、垂れ幕を学生の目の届くところへ設置し(1)階段の利用(2)無人教室の空調や照明の消灯(3)禁煙の推進(4)ゴミの分別などを積極的に呼びかけました。CUVE、文化会、体育会、学祭実行委員の4機関と学生支援課で構成された環境保全委員会(延べ約100人ほど参加)で朝の8時30分から9時まで、エントランスや駐輪場などの大学各所に分かれ、学生への声掛け運動を行いました。

声掛けは私自身、初めてだったので言いたいことが伝わるか、また少し恥ずかしい気持ちもありましたが、周囲の声掛けの後押しや、興味をもってくれた学生に話しかけられたり、気づけば率先して声掛けをすることが出来ました。そうした活動の結果からか、実際に校内でも、トイレの電気を消していく学生や、階段で移動しているときに、「せめてエコウィークくらいは階段を使おう」など口々にする学生が増えたのを見て、嬉しく思いました。自らも声掛けをするとともに、「エコ」に関心を持つようになり、学校はもちろん、自宅のエアコンや、車の移動を控えるなど、環境に気をかけるようになりました。

エコウィークは1週間だけ環境に気を付ければよいというものではなく、こうしたエコへの気づきから、エコは身近なことから始めることが出来るのだと知るきっかけの1週間だと私は考えます。こうした活動を通して皆さんのエコ「ライフ」につながればと思います。

「クリーンキャンペーン」に学生180人が参加 学生組織コミッティ・エコが主催

体育会幹事会・現代社会学部2年



豊田キャンパスで毎年実施している「コミッティ・エコ」主催の清掃活動「クリーンキャンペーン」を11月に行いました。コミッティ・エコとは、3機関(体育・文化・学祭)の会員を中心に学内の環境保全に寄与しようと、1999年に結成された組織です。体育会・文化会・大学祭実行委員会・サークルなどから今回は約180人の学生が参加し、6班に分れキャンパス内や近隣地域のゴミ拾い活動を行いました。

ペットボトル、空き缶の他にも大きなゴミを拾い、周辺地域の美化に努めるとともに、参加学生のみならず、清掃活動に対する理解と意識を高めることができました。

省エネ・環境活動への理解に向けて

「省エネ活動」「環境活動」には、本学園で生活する皆さんの参加が不可欠です。
全ての方の「**ECO ACTION**」への参加をお願いします。

一人ひとりのできることで、実現できます。私たちのエコキャンパス



ECO ACTION の活動をホームページで紹介しています。
<http://www.umemura.ac.jp/information/a8.html>

QRコードからの
アクセスはこちら ▶



●当学園のエネルギー使用状況は梅村学園ホームページで確認できるようになっています。

【閲覧の仕方】

梅村学園HOME ▶ 学園概要 ▶ 環境・地球温暖化に関する取り組み ▶ 光熱費等エネルギー使用状況

『省エネ・環境活動報告』
2017年度版

編集：梅村学園 省エネルギー委員会 2018年10月制作

問い合わせ先

学校法人 梅村学園 中京大学 財務部 管財課豊田オフィス



〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101
TEL 0565-46-1234 FAX 0565-46-1291
<http://www.chukyo-u.ac.jp>

【ご参考】

■ 梅村学園全体の『エネルギー使用量 削減達成状況』

